

WINDWARD NEWSLETTER

第34号

2023年1月
発行

2023年、新しい年を迎えました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様は年末年始をどのように過ごされたでしょうか。当社スタッフも思い思いの休暇を過ごし、エネルギーを充電して新たな気持ちで営業をスタートさせました。何事もスタートダッシュが大切！と一同肝に銘じ、業務に取り組んでおります！

それでは、新年最初のニュースレターをお楽しみください！



謹賀新年



代表取締役 木村 輝

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

また、旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は未だ収まる気配の見えないコロナ禍、不動産価格の高騰に加え、建築価格の急激な上昇により、新築の収益物件の企画を行う我々にとって大変厳しい一年でした。

一方で新築分譲戸建は価格は上がりながらも販売は順調に推移し、また賃貸部門は1月に菊水店も加わり、3店舗体制で徐々に営業社員の育成も進んでおり、明るい兆しもありました。

管理部門は自社企画新築の竣工以外にもオーナーの皆様から新たにご紹介いただくなど、1年間で管理戸数が400戸ほど増加して昨年末時点で4,051戸となりました。オーナーの皆様には毎年のアンケートにもご協力いただき、ご支援にあらためて感謝申し上げます。

2023年は金利上昇の影響もあり、私ども不動産業者にとってはより難しい局面になることが予想されますが、質の高い商品とサービスの提供を通じてオーナーの皆様をはじめ、お客様の満足度を高めるという原点を忘れずに、皆様の声に謙虚に耳を傾けながら、各社員、そしてウィンドワード全体としてのレベルアップを目指し全社一丸となって挑戦してまいります。

どうぞ本年も変わらぬご愛顧とご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

また、昨年も年末オーナー懇親会は行えませんでした。今年は皆様と笑顔でお会いできる楽しい一年になるよう、そして皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



社員2名が宅地建物取引士に合格しました

社員の資格取得

10月に実施された「2022年度宅地建物取引士試験」。昨年の3名に続き、今年は賃貸営業部、経理部に所属する2名のスタッフが合格しました。

宅地建物取引士は不動産の取引に関する専門知識・スキルを備えた有資格者です。具体的な役割としては、宅地や建物の取引で契約を結ぶ際に関係する権利や法令上の制限、取引の条件などの重要事項について「重要事項説明書」を交付して説明することです。資格を取得するためには全国で行われる資格試験に合格し、その都道府県の知事の登録を受け、宅地建物取引士証の交付を受ける必要があります。

一般的な不動産会社は事務所に5人に1人以上の割合で宅建士の所属が定められています。現在当社には11名の宅建士が所属しているため、5人に1人というルールはクリアしているものの、業務上資格を必要とする営業社員に限らず、全員がプロを目指すという指針のもと資格保有者率を上げる取り組みに力を入れております。資格取得に必要な書籍の購入や講習受講料、資格受験料などを自己投資手当として支給しサポート、さらに合格した際には資格手当の支給などの制度も整えています。宅建士以外にも管理業務主任者、マンション管理士、ファイナンシャルプランナーなどさまざまな資格に対応しています。

今後も、一人ひとりが知識の向上、業務のスキルアップを目指し、社員全員がすべてのお客様に不動産のプロの仕事を提供できるよう努めてまいります。



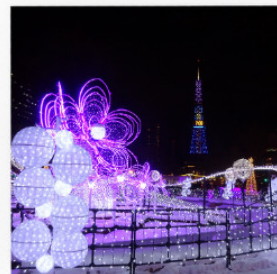
てくてく札幌歴史探訪 第4回 ホワイトイルミネーション

毎年多くの人々が訪れる札幌の冬の風物詩「さっぽろホワイトイルミネーション」。実はこのイベントには、日本で最初のイルミネーションとして1981年に始まった長い歴史があることをみなさんはご存じでしょうか。今回は、進化し続けるライトアップの数々、今年の見どころもお届けします。

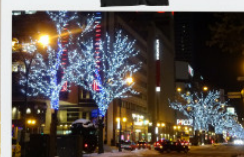
札幌駅の南から大通公園まで続く幻想的なライトアップ。このイルミネーションは1981年、大通2丁目広場の約1千個の電球からスタートしました。

当時は夏型観光が主流、「四季折々の魅力あふれる札幌」に訪れてもらう通年観光の実現は北海道の観光業界にとって大きな課題でもありました。そんなとき、ニューヨークのクリスマスツリーのようにイルミネーションを使ったイベントができないかと企画されたのが、「さっぽろホワイトイルミネーション」です。国内はもとより、世界的にユニークなホワイトイルミネーションを生み出そうとデザイン化された独創的、かつ芸術性豊かなオブジェが多数制作され、後の雪まつりにもつながる新しい観光イベントが始まりました。年々その規模は拡大し、42回目を迎える今年は6会場、約74万個の電球が札幌の夜空を彩ります。

今回の開催では、毎年人気のライラックのオブジェにスズランやハマナスが加わり新しい姿へバージョンアップ。ライトアップされたテレビ塔との競演も見事です。また、駅前通会場では立木にLEDライトが装飾され、幻想的な冬のメインストリートとなっています。この駅前通会場のほか、南一条通会場、北3条広場会場などは最長で3月までの開催です。ぜひみなさんも札幌の夜空を綺麗に彩るイルミネーションを満喫してみてくださいはいかがでしょうか。



大通3丁目会場



駅前通会場

2022年
12月

新築マンション竣工情報

Grandee桑園 (グランディー)

札幌市中央区北10条西21丁目

地下鉄東西線
「二十四軒」徒歩7分



わたしのお気に入り

1948年創業の老舗 池田食品



札幌市に根付いて豆菓子等製造販売を行う池田食品。丸井今井や大丸、東急にも出店がありますが、オススメは白石区中央にある本店です。看板商品の焼カシュー他、数十種類の豆菓子を試食して購入できるため、迷いつつも美味しく楽しんで買い物することができます。また、店内で販売しているナッツペーストシェイクは注文してから挽いたピーナッツと道産ミルクの濃厚な味わい。白石本店でしか味わえない限定商品です！

毎年節分の時期には、従業員の方々が鬼に扮する豆まきイベントも行われます。今年は1月27日～2月7日の期間に開催の予定です。お子様がいらっしゃる方は、ぜひ親子で行かれてみてはいかがでしょうか。

(森 司央)



池田食品 白石本店

札幌市白石区中央1条3丁目32

🕒 10:00～17:15 (月～土曜※祝日を除く)



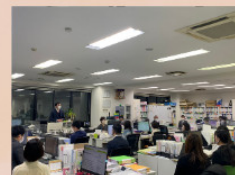
Wind Ward NEWS

経営方針発表会を行いました

1月5日、2023年度経営方針発表会を本店にて執り行いました。

昨年掲げた第11期の重点対策、また各部門の目標及び対策の中で達成できたこともあれば、できなかったことも多くありました。今回の発表会では、全体スローガンのほか、先期目標・達成率の反省や今期新たに掲げた目標を各部門長より発表し、目先の数字の達成だけではなく、この先10年、20年と成長し続けていくために何が必要かを全社員で共有しました。

今年度も社員一丸となって精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



株式会社ウインドワード

〒011-0011 札幌市北区北11条西4丁目2番25号 4F

TEL <代表> 011-700-2196 <管理> 011-700-2198

FAX 011-700-2197

HP <https://windward-jpn.com/>

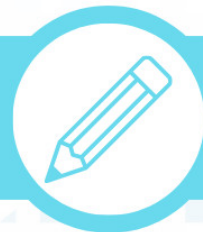
SERVICE MENU

- 不動産賃貸 ●不動産売買の仲介 ●不動産管理
- 新築RCマンション・事業用不動産の企画・販売
- 損害保険の代理店業務



入居率UP！

設備導入事例 紹介



オーナー様へプラスとなる設備情報をご紹介します。

お部屋の価値を維持・高める方法の一つが設備投資です。ポイントは、必ずしも変更が必須ではないが変更した方が他物件と差をつけられる点です。私たちもお客様のニーズをお伝えできるよう努めてまいりますので、ぜひご覧いただけますと幸いです。

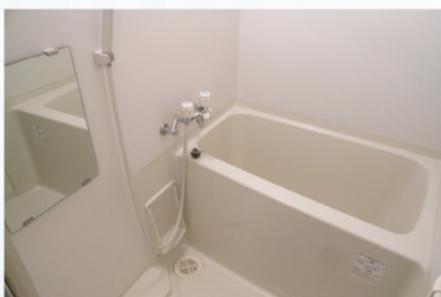


今回は…

「浴室の鏡」についてご紹介します

今回は、お風呂場に新たに姿見鏡を設置した当社管理物件の事例をご紹介します。
取付けた鏡は、高さ(縦)110cm、幅(横)35.5cmで全身が映るサイズです。

before

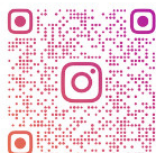


after



単身向けの物件に特に多く採用されている鏡は、座らなければ自らの姿が見づらい
ため、鏡の交換が必要になった際は立って自分の姿を見ることができる縦長タイプ
の鏡にすることで内覧時のイメージアップを狙うことができます。
このような設備のグレートアップにつきましては、担当スタッフより随時ご紹介、
ご提案をさせていただきますので、ぜひご検討ください。

— インスタ更新中 —



Follow Up



発行

ウィンドワード
経営企画室
森 司央 羽田野 沙紀

Writing